



専修大学体育会
少林寺拳法部

創部60周年記念祝賀会

本年**9月13日(日)** 神田キャンパス「相馬永胤記念ホール」で開催！



2020年完成の神田キャンパス10号館（140年記念館）最上階（16階）の相馬永胤記念ホールと神田キャンパス（右）



専修大学体育会少林寺拳法部の創部60周年記念祝賀会が、本年9月13日（日）に開催される運びとなりました。会場は、神田キャンパス「相馬永胤記念ホール」（10号館「140年記念館」の最上階）にて。

皆様には後日、あらためて詳細をご案内いたしますが、当日、会場にてお会いできますこと、楽しみにしております。



実行委員長
児玉 一平（第38代）

私が役員会を欠席した日に勝手に実行委員長に決められていたみたいで、翌月の役員会で任命されました。寝耳に水でした。

私で良いのだろうかと思ってるのですが、任命されたからにはなるべく皆さまが満足されるような式典にしたいと思っています。

そういえば、55周年はコロナが流行っていたので出来なかったんですよね。このような皆さまが集まる機会というのはいくつもありません。ですので、皆さま是非、予定を押えてご出席賜ればと思います。



副実行委員長
平田 和輝（第56代）

専大少林寺拳法部も60周年という節目を迎えるわけですが、少なくともそれは数多くの先輩方や後輩らが一年一年必死になって部を創り上げてきた結果として繋がってきたということであると考えます。

この周年式典が5年先、10年先にと更なる未来へと繋いでいくために、学生とOBOGが一体となって専修大学を盛り上げる契機となることを願います。

皆様、奮ってのご参加のほどお待ちしております。

60年のスピリットを未来に伝える場

寒さ厳しき折、皆さまにおかれましては、お元気にお過ごしのことと存じます。さて、1966年に創部した我が専修大学少林寺拳法部は、今年、60年という大きな節目を迎えます。思えば、草創期の先輩方のご苦労、ご尽力は如何ばかりであったかと拝察いたします。そしてその精神と伝統は途絶えることなく連綿と受け継がれ、部は今日、新たな隆盛期を迎えようとしています。

上の記事の通り、本年9月13日（日）に神田キャンパスにおいて創部60周年記念祝賀会を開催する運びとなりました。多くのOBOG諸氏にご参集いただきたく心よりお願い申し上げます。

今、現役部員たちは、先輩方が築き上げてこられたスピリットを胸に日々の修練に真摯に取り組んでおります。60年という長い歩みの先に、こうした若い力が育っていることは、緑拳会にとっても大きな誇りであります。

当日はぜひ、未来を担う後輩たちの姿にも暖かいご声援を賜いましたら、幸いです。



緑拳会 会長
望月 卓視

2025年12月13日(土)、生田キャンパスにて幹部交代式が行われ、第58代から第59代に引き継がれました。新幹部3名(3年次)と、2年次4名、1年次7名合わせて14名で、新年度に向けて始動。

専大少林寺の伝統を継承しながら、創部60周年を迎える今年、新たな景色を見せてくれることでしょう。

令和7年度 幹部交代式

@生田キャンパス 9号館 CABIN

第59代 新幹部紹介

「全員が主役の部」を目指す

主将 榎木 花梨

第59代少林寺拳法部主将を務めさせていただきますことになりました、榎木です。

日頃より温かいご支援を賜っておりますOBOGの皆様、心より御礼申し上げます。

59代の専大少林寺は、「全員が主役の部」を目指します。勝つために何が必要か、部としてどう在るべきかを常に考え、幹部が先頭に立って行動で示していきます。

また、支えてくださるすべての方への感謝を忘れず、少林寺拳法に真摯に向き合いながら、誰よりもこの一年を楽しんでまいります。

そして、伝統を背負う自覚と責任、誇りを胸に、同期、そして仲間とともに歩んでまいりますので、今後ともどうぞよろしくお願い申し上げます。



(左から) 菅波統制長、榎木主将、黒川副主将

仲間とともに、一日一日を大切に精進

統制長 菅波 雄介

第59代少林寺拳法部 統制を務めさせていただきます、菅波です。自分は2年次の春という時期に正式入部してから今日まで全力で走り抜けて参りました。これまでの歩みを振り返りますと、私は本当に多くの方々を支えられてきました。特に同期の2人には、一年遅れて入部した時に生意気な自分を快く受け入れてくれたことに深く感謝しています。

来年、この59代の仲間と共に「やりきった」と胸を張って言えるよう、一日一日を大切に精進して参る所存です。

OBOGの皆様におかれましては、今後ともご指導ご鞭撻のほど、何卒よろしくお願い申し上げます。

信頼関係を土台に、挑戦し続ける一年に

副主将 黒川 菜優

この度、59代少林寺拳法部の副主将を務めさせていただきますことになりました黒川です。

昨年度も副主将として一年間活動し、主将を支える立場の責任や、部員一人ひとりの思いに向き合うことの難しさを学びました。思うようにいかない経験もありましたが、そのすべてが今後の糧になると感じています。

59代は、互いに率直な意見を交わせる関係性を強みとする代です。その信頼関係を土台に、59代一同力を合わせ、伝統を大切にしながらも自分達なりの色を形にし、挑戦し続ける一年にしていきたいと考えています。

OBOGの皆様、今後ともご指導ご鞭撻のほど、よろしくお願いいたします。



力石 和奏OG (第58代主将)

自分は休学・休部しておりましたが、復帰後に急遽、主将を務めさせていただきますことになりました。自分にその資格や技量があるのか考え悩みましたが、部活と部員を守り全体を率いることが必要だと感じ、要らないプライドを捨ててとにかく前だけ見て走り抜けようと決めました。

この半年間は周囲の方々に支えていただき、自分の恵まれた環境を再認識する日々でした。皆様に心より感謝申し上げます。

現役部員は、本当に自慢の後輩達です。どうか温かいご指導・ご支援の程、よろしくお願いいたします。

幹部交代式&OBOG現役合同練習会



幹部交代式と、恒例となりましたOBOG現役合同練習会が同日開催。友好4大学と多くのOBOGが出席して盛大に行われました。前・松原部長先生を引き継いだ、佐藤部長先生からも新幹部と部員に祝辞が贈られました。



令和7年度下半期 大会成績&表彰



令和7年度下半期 主な大会成績

9月21日 関東学生新人大会

【単独白帯緑帯の部】

第1位 佐々木 純 (1年次)

【男子白帯の部】

第3位 本橋 拓磨・松尾 歩 (1年次)

【男女茶帯の部】

第5位 高橋 駿介・下田 梨菜 (2年次)

11月1・2日 全日本学生大会

【女子白緑帯の部】

第4位 小野 滯莉・佐々木 純 (1年次)

【単独茶帯の部】

第6位 下田 梨菜 (2年次)

11月3日 世田谷区大会

【大学生男女初段の部】

最優秀賞 力石 和奏・大貫 優亮 (4年次)

【大学生男女二段以上の部】

優秀賞 杉本 空大 (57代OB)

・榎木 花梨 (3年次)

【大学生男子級拳士の部】

優秀賞 諸 鎮泰 (1年次)

11月15・16日 全国大会

【一般女子級拳士の部】

第4位 小野 滯莉・佐々木 純 (1年次)



第15代 金子 隆OB



出演者のアーティストさんと（左から、TUBEの角野秀行さん、元プリンセスプリンスの富田京子さん、金子、歌手の麻倉未稀さん）

一昨年末の合同練習会は、みなさんとお会いすることが叶いとても嬉しかったです。活気ある練習や演武に触れ、現役時代に活性化のため女子を初めて入部させたことや、卒業後も四段を取っての全国大会出場、地域の子供達を育成し団体演武で全国優勝できたときの熱い気持ちまでが蘇ってきました。

現在は藤沢エフエム放送局（レディオ湘南）の局長として、湘南地域を繋ぐメディアの一員として活動しています。どの仕事でも、部活や少林寺拳法での経験が様々な場面で役立ってきました。現役のみなさんは、ぜひ自分から苦勞を買って出るような思いで、一日一日を大切に活動に励んでください。

【一般有段の部】

河原井 敦 監督

& 榎木 花梨(第59代主将)組



川崎市民大会(12月7日)第2位

18代メンバー、30年を超えた再会。皆変わり変わらず 第18代 西出 一登OB

10月25・26日、卒業後はじめて18代メンバーで同期会を行いました。ほぼ全員がそろうのは三十数年ぶり。参加者は、18代メンバーで望月OB会長、河原井監督、小林佳代さん、島崎美津留さん、西出、そして第20代の上出憲之さんの6名。

25日朝、富山駅集合。三十数年ぶりに会う仲間を果たして認識できるか、不安でしたが、実際会うと、皆さんなんとか原形を留めており、ホッとしました。

昼食後、4代村井先輩と一緒に19代河上高宏さんの自宅に伺い、ご焼香させて頂きました。高宏さんの奥様とご子息がご対応され、村井先輩からも生前の高宏さんの様子について語られ、メンバーとともにあま

りに急で突然のことを嘆き、生前の姿を偲びました。

その後、市内観光。ガラス美術館、県立図書館、世界一美しいスタバなど。夕食では、卒業後から現在に至るまでの各自の人生いろいろを語り合い、改めて超久しぶり感を感じました。途中、17代小林先輩がLINE電話で参加、さらに久しぶり感を感じる時間でした。

富山、雨晴海岸から氷見へドライブ

翌26日は島崎さんの車でドライブ。あいにくの雨で、雨晴海岸からの立山連峰は見れませんでした。日本海を横目に見ながら車内での会話を楽しみました。

途中、氷見の道の駅で、集合写真を撮って貰おうと、小林さんがたまたま通りかかった若い男性に声をかけ、写真を撮ってもらったのですが、店の上の看板が入っていないと、撮ってもらった人にダメ出し、、、見ず知らずの人に写真を撮って貰ってダメ出しする人を初めて見ました。(笑)

会うまでは、少し不安もありましたが、会ってみると、三十数年ぶりという時間があっという間に凝縮、三十数年前とほぼ変わらない会話でした。これからもこのような繋がりを続けていければと思っています。

最後になりますが、村井先輩、小林先輩よりお気遣い頂き、誠にありがとうございました。この場を借りて御礼申し上げます。



左より西出、島崎、望月、小林佳代、河原井、上出（20代）